

S&P Dow Jones Indices

A Division of **S&P Global**

S&P/TOPIX 150 メソドロジー

2018年7月

この資料は英語で作成された資料の翻訳版です。日本語版と英語版との間で相違がある場合は英語版をご参照ください。英語版は www.spdji.com に掲載されています。

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス：指数メソドロジー

目次

はじめに	3
指数の目的	3
ハイライト	3
指数ファミリー	3
代表性	4
パートナーシップ	4
補足資料	4
適格性基準	5
指数ユニバース	5
適格性ファクター	5
指数の構築	6
指数構成銘柄の選択	6
セクター指数	6
指数の計算	6
指数の維持	7
リバランス	7
コーポレート・アクション	7
通貨指数、為替ヘッジ指数、及びリスク・コントロール指数	7
基準日	8
指数データ	9
計算リターンのタイプ	9
指数ガバナンス	10
指数委員会	10

指数方針	11
発表	11
プロフォーマ・ファイル	11
休日スケジュール	11
リバランス	11
予定外の市場の閉鎖	11
指数の再計算方針	11
リアルタイムの計算	12
お問い合わせ先	12
指数の配信	13
ティッカー	13
ファイル・トランスファー・プロトコル (FTP)	13
ウェブサイト	13
付属資料	14
メソドロジーの変更	14
免責事項	15

はじめに

指数の目的

S&P/TOPIX 150 指数は、東京証券取引所で取引される銘柄の中で最も時価総額が大きく、最も流動性の高い銘柄のパフォーマンスを測定します。この指数は、日本における投資可能で取引可能な容易に複製のスナップショットを投資家に提供するように設計されています。150 銘柄は、規模、流動性、及びセクターに基づいて選択されます。

S&P/TOPIX 150 指数は、S&P グローバル 1200 指数を構成する 7 つの主要な指数の 1 つです。S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスのグローバル指数はリアルタイムの時価総額加重指数であり、世界中で最も時価総額が大きく、最も流動性の高い銘柄が含まれています。これらの指数は、7 つの異なる地域及び 29 ヶ国をカバーしており、世界の時価総額の約 70% を占めています。

ハイライト

S&P/TOPIX 150 指数は、投資家が広範な市場エクスポージャーを効率よく再現できるように設計されたユニークな指数です。150 の指数構成銘柄はすべて日本の株式市場から選択された大手企業です。

指数構成銘柄は世界産業分類基準 (GICS®) の各セクターの大手企業です。

指数ファミリー

S&P/TOPIX 150 指数は S&P 日本 500 指数シリーズの一部です¹。このシリーズには以下の指数も含まれます：

- S&P 日本中型株 100
- S&P 日本小型株 250

S&P/TOPIX 150 指数は S&P グローバル 1200 指数シリーズの一部でもあります²。このシリーズには以下の指数も含まれます：

。このシリーズには以下の指数も含まれます：

- S&P 500
- S&P 欧州 350
- S&P/TSX 60
- S&P/ASX オール・オーストラリア 50
- S&P ラテンアメリカ 40
- S&P アジア 50

¹ S&P 日本 500 指数シリーズの詳細については、www.spdji.com で入手可能な S&P 日本指数メソドロジーを参照ください。

² S&P グローバル 1200 指数シリーズの詳細については、www.spdji.com で入手可能な S&P グローバル 1200 メソドロジーを参照ください。

代表性

S&P/TOPIX 150 指数は日本市場における銘柄の広範なユニバースのセクター・ウェイトを反映します。この方針により、投資家は 150 銘柄で日本国内のセクター・ウェイトに近似する投資が可能になります。

パートナーシップ

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスと東京証券取引所は、リアルタイムの浮動株調整後時価総額加重指数である S&P/TOPIX 150 を協力して開発しました。

補足資料

このメソドロジーは、補足資料と併せて読まれることを意図しています。補足資料では、ここに記載されている方針、手順、及び計算に関するより詳しい説明を提供しています。このメソドロジー全体を通して、特定のテーマに関連する補足資料を紹介していますので、詳細についてはそちらをご覧ください。このメソドロジーの主な補足資料や、それらの資料のハイパーリンクのリストは以下の通りです。

補足資料	URL
S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの株価指数方針及び実務メソドロジー	Equity Indices Policies & Practices
S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの指数計算メソドロジー	Index Mathematics Methodology
S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの浮動株修正メソドロジー	Float Adjustment Methodology
S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの世界産業分類基準 (GICS) メソドロジー	GICS Methodology

このメソドロジーは、このメソドロジー資料により管理される各指数に対する投資家の関心を測定するとの上記の目的を達成するために、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスが開発したものです。指数が継続的に目的を達成するように、このメソドロジーに対する変更やこのメソドロジーからの逸脱は、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス独自の判断と裁量によって行われます。

適格性基準

指数ユニバース

指数構成銘柄は、包括的かつルールに基づいた指数である S&P 日本 BMI 指数から選択されています。

S&P 日本 BMI 指数に関する情報については、当社のウェブサイト (www.spdji.com) 上の「S&P グローバル BMI、S&P/IFCI 指数メソドロジー資料 (S&P Global BMI, S&P/IFCI Index Methodology document)」を参照ください。

適格性ファクター

適格証券：すべての普通株及び優先株（株式の性質があり、債券の性質のない）が指数採用に適格となります。転換株式、債券、ワラント、新株予約権、及び確定リターンを保証する優先株は不適格となります。さらに、不動産投資信託（REIT）は指数採用に不適格となります。

本籍地：会社は日本で設立され、東京証券取引所で取引されている必要があります。

新規株式公開（IPO）：6ヶ月以上の取引実績のある IPO 銘柄が適格となります。

時価総額：この指数は日本市場の優良銘柄を含めるように設計されています。時価総額が銘柄選択の主要な基準となります。最低限のランキング要件を満たすのに十分に大きな時価総額を有している銘柄が指数に採用されます。

銘柄の指数への採用に関する時価総額基準は、過去3ヶ月にわたる証券の日次の平均浮動株調整後時価総額に基づいています。過去の株価履歴（指数のリバランス参照日を基点として過去3ヶ月間）、直近の入手可能な発行済株数、及び浮動株修正係数（IWF）は計算のための関連変数です。IWFは入手可能な浮動株を判断するために主に用いられる変数です。

浮動株調整に関する詳細については、「S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの浮動株調整メソドロジー (S&P Dow Jones Indices' Float Adjustment Methodology)」を参照ください。

浮動株修正係数（IWF）：この指数における銘柄のウェイトは、その銘柄の浮動株調整後時価総額によって決定されます。指数への新規追加銘柄は、少なくとも50%の浮動株を有する必要があります。

流動性：指数構成銘柄は、上記のとおり平均浮動株調整後時価総額に対する年間売買金額の比率によって測定される流動性に従ってランク付けされます。指数への新規追加銘柄は少なくとも50%の比率を必要とします。売買日数についても十分な流動性を確保するために分析されます。

セクター分類：銘柄は GICS に従って分類されます。指数メソドロジーでは、市場におけるセクターのウェイトを確保するために、指数における各セクターのウェイトとユニバースにおけるウェイトを比較することによって測定される GICS セクター・バランスを維持するように努めています。したがって、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスでは、指数における GICS セクター・ウェイトを S&P 日本 BMI 指数におけるそれぞれのウェイトから±3%の範囲内に維持することを目指しています。

指数の構築

指数構成銘柄の選択

この指数は東京証券取引所に上場している銘柄の中で最も流動性の高い 150 の大手企業で構成されています。銘柄は以下の通り選択されます：

1. 各レビュー時点で、指数ユニバース内の銘柄は 3 ヶ月間の平均浮動株調整後時価総額によってランク付けされます。
2. 現在の指数構成銘柄のランクが 220 を下回った場合、その銘柄は指数から除外され、上位 150 にランク付けされた中で最も時価総額の大きい非構成銘柄が、その他のすべての適格性基準を満たしていれば、代わりに指数に加えられます。

セクター指数

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスでは、以下の通り GICS 分類の下での指数構成銘柄の分類に基づいて S&P/TOPIX 150 の構成銘柄をセクター指数に割り当てています。

セクター指数	GICS 分類 (GICS コード)
一般消費財・サービス	GICS 一般消費財・サービス・セクター (25)
生活必需品	GICS 生活必需品セクター (30)
エネルギー	GICS エネルギー・セクター (10)
金融	GICS 金融セクター (40)
ヘルスケア	GICS ヘルスケア・セクター (35)
資本財・サービス	GICS 資本財・サービス・セクター (20)
情報技術	GICS 情報技術セクター (45)
素材	GICS 素材セクター (15)
電気通信サービス	GICS 電気通信サービス・セクター (50)
公益事業	GICS 公益事業セクター (55)
不動産	GICS 不動産セクター(60)

GICS の構造に関する詳細な情報については、GICS メソドロジーを参照ください。

指数の計算

この指数はすべての S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの株価指数で用いられる除数メソドロジーの方法によって計算されます。

指数計算メソドロジーに関する詳細な情報については、「S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの指数算出メソドロジー (S&P Dow Jones Indices' Index Mathematics Methodology)」の時価総額加重指数のセクションを参照ください。

指数の維持

リバランス

この指数は適切な時価総額と流動性を確保するために四半期毎にリバランスされます。四半期毎のリバランスによる変更は3月、6月、9月、及び12月の第3金曜日の取引終了後に有効となります。リバランス参照日は、リバランスの前月の最終営業日の取引終了後となります。

追加：指数への追加は通常、指数からの除外によって空きが生じた場合にのみ行われます。指数への追加はその指数におけるセクター代表性を維持する目的で、市場規模及び流動性に従って行われます。

除外：除外は買収、合併、及びスピノフ、または破産若しくは取引停止に起因して生じる可能性があります。構成銘柄がもはやその市場を代表しなくなった場合に除外されることもあります。変更は指数委員会の裁量で行われます。

S&P 日本指数からの破産企業の除外は、その他の S&P ダウ・ジョーンズ指数からの除外とは異なり、S&P 日本指数では、銘柄は5日の通知期間を以て関連指数から除外され、最終取引価格でその指数から除外されます。

調整の要約については、「*S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの株価指数方針及び実務資料 (S&P Dow Jones Indices' Equity Indices Policies & Practices document)*」を参照ください。

スピノフ：スピノフされた会社は、その親会社が構成銘柄であるすべての指数に配当落ち日の前日の取引終了後にゼロ価格で追加されます（除数の調整なし）。スピノフされた会社が指数にとどまるのが不適格であると判断された場合、通常取引日の少なくとも1日後に除外されます（除数の調整あり）。

スピノフの取り扱いに関する詳細な情報については、「*S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの株価指数方針及び実務資料 (S&P Dow Jones Indices' Equity Indices Policies & Practices document)*」を参照ください。

コーポレート・アクション

詳細な情報については、「*S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの株価指数方針及び実務資料 (S&P Dow Jones Indices' Equity Indices Policies & Practices document)*」を参照ください。

指数維持の調整の要約については、「*S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの指数算出メソドロジー (S&P Dow Jones Indices' Index Mathematics Methodology)*」を参照ください。

通貨指数、為替ヘッジ指数、及びリスク・コントロール指数

指数は日本円及び米ドルで計算されます。

ロイターが提供するリアルタイムのスポット為替レートが継続的な指数計算に用いられます。1日の終了時の指数の値は、指数が閉められた時点でロイターが提供するリアルタイムのスポット為替レートを用いて計算されます。

この指数は WM/ロイター社の外国為替レートを用いて計算することも可能です。これらのレートは毎日ロンドン時間午後 4 時に取得されます。仲値はロイター社のデータに基づいて WM 社が計算し、ロイター社のページ (WMRA) に掲示されます。

この指数では別の通貨、通貨ヘッジ、及びリスク・コントロールなどのバージョンも利用可能です。利用可能な通貨指数、通貨ヘッジ指数、及びリスク・コントロール指数のリストについては、顧客サービス (index_services@spglobal.com) へお問い合わせください。

通貨指数、通貨ヘッジ指数、及びリスク・コントロール指数に関する詳細情報については、「S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの指数算出メソドロジー (S&P Dow Jones Indices' Index Mathematics Methodology)」を参照ください。

基準日

この指数の基準日は、指数の算出が始まった 1997 年 12 月 31 日です。この日に指数が日本コンポーネントとして S&P グローバル 1200 に加わりました。指数の過去履歴は 1987 年 12 月 31 日に遡って計算されています。

指数データ

計算リターンのタイプ

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、定期的な現金配当の取り扱いによって異なる複数のリターン・タイプを計算しています。定期的な現金配当の分類は S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスによって決定されます。

- 株価リターン (PR) バージョンでは、定期的な現金配当に対して調整なしで計算されます。
- グロス・トータル・リターン (TR) バージョンでは、源泉徴収税を考慮せずに配当落ち日の取引終了時に定期的な現金配当を再投資します。
- ネット・トータル・リターン (NTR) バージョンでは、可能な場合、適用される源泉徴収税を控除した後に配当落ち日の取引終了時に定期的な現金配当を再投資します。

配当落ち日に定期的な現金配当がない場合、3つの指数すべての日次パフォーマンスは同一になります。

利用可能な指数の全てのリストについては、日次指数水準ファイル (「.SDL」) を参照ください。

定期的な現金配当と特別な現金配当の分類や、ネット・リターンの計算に用いられる税率に関する詳細な情報については、「S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの株価指数方針及び実務資料 (S&P Dow Jones Indices' Equity Indices Policies & Practices document)」を参照ください。

リターン・タイプの計算に関する詳細な情報については、「S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの指数算出メソドロジー (S&P Dow Jones Indices' Index Mathematics Methodology)」を参照ください。

指数ガバナンス

指数委員会

S&P/TOPIX 指数委員会がこの指数を維持します。指数委員会は定期的に会合を開きます。委員会のメンバーはすべて S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス及び東京証券取引所のフルタイムの専門家です。各会合において指数委員会は、指数構成銘柄に影響を及ぼす可能性のある保留中のコーポレート・アクションや、指数の構成と市場を比較する統計データ、指数への追加の候補となっている企業、その他の重要な市場イベントなどがレビューされます。さらに、指数委員会は企業の選択、配当の取り扱い、株数、またはその他の事項に関するルールをカバーしている指数方針を改訂する場合があります。

指数の変更や関連事項についての情報は、市場を動かし、重大なものになる可能性があるとして S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは考えています。したがって、委員会の協議内容はすべて機密情報となります。

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの指数委員会は、必要があれば、メソドロジーを適用する際に例外を設ける権利を留保します。本資料や補足資料に記載されている一般的なルールと異なる取り扱いを行う場合、いつでも可能なときは顧客に十分な通知が行われます。

指数の日々のガバナンス及び指数メソドロジーの維持に加え、指数委員会は 12 ヶ月間に少なくとも 1 回、メソドロジーをレビューすることで、記載されている目的を指数が引き続き達成し、データ及びメソドロジーが依然として有効であることを確保します。場合によっては、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは相談を実施し、外部当事者からのコメントを要請することがあります。

メソドロジーの品質保証及び内部レビューに関する情報については、「S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの株価指数方針及び実務資料 (S&P Dow Jones Indices' Equity Indices Policies & Practices document)」を参照ください。

指数方針

発表

すべての指数構成銘柄は、指数水準やリターン計算に必要なデータのために毎日評価されます。日々の指数計算に影響を与えるすべてのイベントは通常、指数コーポレート・イベント・レポート（.SDE）を経由して事前に発表され、すべてのお客様にファイル・トランスファー・プロトコル（FTP）により発信されます。また、コーポレート・アクションに関する通常と異なる取り扱いや、イベントに関する緊急連絡については、必要に応じて電子メールでお客様に送達されます。指数への追加及び指数からの除外も当社ウェブサイト（www.spdji.com）に掲示されます。四半期毎の変更は指数プロフォーマ・ファイルを通じて配当落ち日前に発表されます。指数への追加または指数からの除外など、市場に影響を及ぼす可能性のある発表は通常、市場の取引が終了する時に行われます。

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの発表に関する詳細情報については、[発表方針](#)を参照ください。

プロフォーマ・ファイル

コーポレート・イベント・ファイル（.SDE）に加えて、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、リバランス毎に各指数について、構成銘柄のプロフォーマ・ファイルを提供します。プロフォーマ・ファイルは通常、リバランス日前に提供され、その中には、次のリバランス時において有効となるすべての構成銘柄やそのウェイト及び指数組入株数が収録されています。

リバランスの予定やプロフォーマの提供予定など正確なスケジュールについては、www.spdji.comをご覧ください。

休日スケジュール

この指数は、東京証券取引所が正式に開かれ、取引を行っているすべての日に計算されます。

年間の休日スケジュールについては、www.spdji.comを参照ください。

リバランス

指数委員会は、予定されたリバランス日またはその前後の日に生じる市場休日などの理由により定められていたリバランス日を変更する場合があります。かかる変更については、可能な場合、適切な事前通知を以て発表されます。

予定外の市場の閉鎖

予定外の市場の閉鎖に関する情報については、「S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの株価指数方針及び実務資料（S&P Dow Jones Indices' Equity Indices Policies & Practices document）」を参照ください。

指数の再計算方針

指数の再計算方針に関する情報については、「S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの株価指数方針及び実務資料（S&P Dow Jones Indices' Equity Indices Policies & Practices document）」を参照ください。

リアルタイムの計算

この指数はリアルタイムで計算されます。リアルタイム指数が再表示されることはありません。

計算、プライシングの不備、専門家の判断、及びデータ改装に関する情報については、「S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの株価指数方針及び実務資料 (S&P Dow Jones Indices' Equity Indices Policies & Practices document)」を参照ください。

お問い合わせ先

指数に関するご質問については、index_services@spglobal.com にお問い合わせください。

指数の配信

指数水準については、S&P ダウ・ジョーンズのウェブサイト www.spdji.com や、主要な情報ベンダー（以下のコードを参照ください）、多数の投資関連ウェブサイト、様々な紙・電子媒体で取得可能です。

ティッカー

以下の表は、本資料がカバーしている主要な指数のリストです。以下の指数の通貨、通貨ヘッジ、リスク・コントロール、リターン・タイプの全てのバージョンも、本資料がカバーしています。本資料がカバーしている指数の詳細なリストについては、index_services@spglobal.com にお問い合わせください。

指数	ブルームバ ー グ	ロイター
S&P/TOPIX 150（価格リターン）	SPTPX	.SPTPX

ファイル・トランスファー・プロトコル（FTP）

日々の構成銘柄や指数水準データは、申込みにより、FTP 経由で取得可能です。

商品に関する情報については、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス www.spdji.com/contact-us にお問い合わせください。

ウェブサイト

詳細情報については、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスのウェブサイト www.spdji.com を参照ください。

付属資料

メソドロジーの変更

2015年1月1日以後のメソドロジーの変更は以下の通りです：

変更事項	メソドロジー		
	有効日（取引終了後）	変更前	変更後
時価総額スクリーニング	2017年6月16日	参照日の市場取引終了時点の浮動株調整後時価総額が指数構成のスクリーニングに用いられる。	3ヶ月平均浮動株調整後時価総額が指数構成のスクリーニングに用いられる。
指数選択バッファ	2017年6月16日	--	各レビュー時点で、3ヶ月間の平均浮動株調整後時価総額によって銘柄がランク付けされる。現在の構成銘柄のランク付けが220を下回った場合、指数から除外され、上位150にランク付けされた中で最も時価総額の大きい非構成銘柄が、その他のすべての適格性基準を満たしていれば、代わりに指数に加えられる。
新規追加銘柄に関する浮動株比率	2017年6月16日	--	指数への新規追加銘柄は少なくとも50%の比率を必要とする。
GICSセクター・バランス基準	2017年6月16日	--	BMI指数メソドロジーでは、指数におけるGICSセクターのウェイトをS&P日本BMI指数におけるそれぞれのウェイトから±3%の範囲内に維持することを目指している。

免責事項

Copyright © 2018 S&P Dow Jones Indices LLC (S&P Globalの一部門)。無断複写・転載を禁じます。STANDARD & POOR'S、S&P、S&P 500、S&P 500 LOW VOLATILITY INDEX、S&P 100、S&P COMPOSITE 1500、S&P MIDCAP 400、S&P SMALLCAP 600、S&P GIVI、GLOBAL TITANS、DIVIDEND ARISTOCRATS、S&P TARGET DATE INDICES、GICS、SPIVA、SPDRおよびINDEXOLOGYは、S&P Globalの一部門であるStandard & Poor's Financial Services LLCの登録商標です。DOW JONES、DJ、DJIAおよびDOW JONES INDUSTRIAL AVERAGEは、Dow Jones Trademark Holdings LLC(「Dow Jones」)の登録商標です。これらの登録商標は、その他と一緒にS&P Dow Jones Indices LLCにライセンス供与されています。再配布または複製は、全部か一部かを問わず、S&P Dow Jones Indices LLCの書面による許可がない限り禁止されています。本文書は、S&P Dow Jones Indices LLC、S&P、Dow Jonesまたはそれらの各関連会社(総称して「S&P Dow Jones Indices」)が必要なライセンスを持たない法域でサービスを提供するものではありません。特定のカスタム指数計算サービスを除き、S&P Dow Jones Indicesが提供するすべての情報は個人とは無関係なものであり、いかなる個人、事業体または集団のニーズに合わせて調整されたものではありません。S&P Dow Jones Indicesは、第三者にその指数をライセンス供与すること、およびカスタム計算サービスを提供することに関連して報酬を受けています。指数の過去のパフォーマンスは、将来の成績を示唆または保証するものでもありません。

指数に直接投資することはできません。指数が表す資産クラスへのエクスポージャーは、その指数に基づく投資可能な商品を通して利用できる場合があります。S&P Dow Jones Indicesは、第三者が提供する、また指数のパフォーマンスに基づく投資収益を提供しようとするいかなる投資ファンドまたはその他の投資手段についても、スポンサー、保証、販売、販売促進または管理を行いません。S&P Dow Jones Indicesは、指数に基づく投資商品が、指数のパフォーマンスを正確に追跡する、またはプラスの投資収益率を提供することを保証しません。S&P Dow Jones Indices LLCは投資顧問会社ではなく、またS&P Dow Jones Indicesはかかる投資ファンドまたはその他の投資手段への投資の妥当性に関して一切表明することはありません。かかる投資ファンドまたはその他の投資手段への投資決定は、本文書に記載される意見に頼って行われるべきではありません。見込み投資家は、投資ファンドの発行体またはその他の投資商品や手段により、またはそれらを代表して作成されている提供される覚書や類似の文書で詳述される通り、かかるファンドへの投資に伴うリスクを慎重に考慮した後に限り、かかるファンドやその他の手段へ投資することが推奨されます。S&P Dow Jones Indices LLCは税金の顧問会社ではありません。免税証券のポートフォリオへの影響や特定の投資決断の税効果の評価は、税務顧問会社に相談してください。指数に証券が含まれることは、S&P Dow Jones Indicesがかかる証券の売り、買い、またはホールドの推奨を意味するものではなく、投資アドバイスとして見なしてはなりません。S&P Dow Jones Indicesの米国ベンチマーク指数の終値は、個別の指数構成銘柄の各主要取引所が設定する終値に基づいてS&P Dow Jones Indicesが計算します。終値はS&P Dow Jones Indicesがその第三者ベンダーから受け取り、それらを別のベンダーからの価格と比較することにより検証されます。ベンダーは、主要取引所から終値を受け取ります。日中の実時間価格は2回目の検証を行わずに同じように計算されます]。

これらの資料は、一般的に公衆が利用可能な信頼できると確信される情報に基づき、情報提供のみを目的として作成されています。これらの資料に記載される内容(指数データ、格付け、信用関連の分析やデータ、リサーチ、評価、モデル、ソフトウェアやその他のアプリケーションまたはそれからのアウトプット)またはそのいかなる部分(「内容」)も、S&P Dow Jones Indicesによる事前の書面による承諾なく、いかなる形式やいかなる手段によっても、改変、リバースエンジニアリング、複製または配布、もしくはデータベースまたは検索システムへの保存を行うことはできません。内容は、違法または未許可の目的で使用してはなりません。S&P Dow Jones Indicesおよびその第三者データプロバイダーならば

にライセンサー（総称して「S&P Dow Jones Indices当事者」）は、内容の正確性、完全性、適時性または利用可能性について保証しません。S&P Dow Jones Indices当事者は、理由に関係なく、内容の利用から得られた結果について、いかなる過誤または遺漏に対しても責任を負いません。内容は、「現状有姿」で提供されています。S&P DOW JONES INDICES当事者は、商品性または特定目的や利用への適合性、バグやソフトウェアのエラーまたは欠陥がないこと、内容の機能が中断されないこと、もしくは内容がいかなるソフトウェアやハードウェア構成によっても動作することを含むがこれに限定されない、あらゆる明示または黙示の保証も否認します。S&P Dow Jones Indices当事者は、いかなる場合も、いかなる当事者に対しても、内容の使用に関連する、いかなる直接的、間接的、付随的、懲罰的、補償的、懲戒的、特別または派生的な損害、費用、経費、法的費用、または損失に対しても（逸失収入または逸失利益、および機会費用を含むがこれに限定されない）、たとえかかる損害の可能性について知らされていたとしても、責任を負いません。

S&P Globalは、その様々な部門および事業部の特定の活動を、それらの各活動の独立性と客観性を守るために相互に分離しています。その結果、S&P Globalの特定の部門および事業部が、他の事業部では利用できない情報を保有している場合があります。S&P Globalは、各分析プロセスに関連して受け取った特定の非公開情報の秘密性を保持するために、方針および手順を確立しています。

さらに、S&P Dow Jones Indicesは、証券の発行体、投資顧問、ブローカーディーラー、投資銀行、その他の金融機関および金融仲介機関を含む多くの組織に対して、またはそれらに関連して、広範なサービスを提供しており、従って、推薦、格付け、モデルポートフォリオへ組み入れ、評価または別途言及する場合があります証券やサービスの組織を含め、それらの組織から手数料またはその他の経済的利益を受ける場合があります。

世界産業分類基準（GICS®）はS&PとMSCIによって作成され、同二社の独占的財産かつ商標です。MSCI、S&P、およびGICS分類の作成または編纂に関与したその他の当事者のいずれも、かかる基準または分類（またはそれを利用することで得られる結果）に関して、いかなる明示的または黙示的な保証または保証も行わず、かかる当事者はすべて、かかる基準または分類に関して、独自性、正確性、完全性、商品性または特定目的への適合性のすべての保証を本書により明示的に否認します。前述の内容に制限を加えることなく、いかなる場合でも、MSCI、S&P、その関連会社またはGICS分類の作成または編纂に関わるいかなる第三者も、いかなる直接的、間接的、特別、懲戒的、派生的、またはその他の損害（逸失利益を含む）について、たとえかかる損害の可能性について知らされていたとしても、責任を負いません。]

TOPIXは東京証券取引所の商標であり、これを利用するライセンスがS&P Dow Jones Indicesに付与されています。